

12/14 境町区長会研修 境古河バスターミナル発の高速バスで成田空港を視察

境町区長会では、行政区長の皆さんに、圏央道開通による成田空港へのアクセス向上や、海外からの観光誘客に向けた今後の可能性などを研修してもらうため、境古河バスターミナル発の高速バスを利用し、成田空港を視察する研修会を実施しました。当日は39名の行政区長が参加し、空港職員による説明を受けた後、滑走路など通常は入ることのできない施設を見学しました。

参加者からは、「バスの利便性がよいのでLCCを使って国内旅行してみたい」「一般の人が入れない空港内部を見学出来て大変よかった」などの感想がありました。



挨拶する橋本町長 境古河バスターミナルの様子
成田空港で飛び立つ飛行機と記念撮影

12/11 「ウーマン・オブ・ザ・ワールド」植田あゆみさんが境高校で講演

昨年9月に中央公民館で行われた「ウーマン・オブ・ザ・ワールド」のコンサートで、境高校の生徒と共演した植田あゆみさんが、境高校の1・2年生を対象に講演会を行いました。

植田さんは、自らの進路に迷う世代の生徒たちへ、これまでの海外生活で、風習や文化の違いを経験し、自分の常識が変わったことや、戦争のない平和な世界への思いなどを熱く語りました。



美しく迫力ある歌声を披露
講演会の様子
生徒からの質問を受ける植田さん

VOICE
境高校 生徒会長 鈴木 弥来さん

今日の講演を通して、民族や国によって文化や歌が全く違うということが本当に凄いなと思いました。また、植田さんはいろんなことに前向きに取り組んでいる方なんだなと感じました。私も前向きに夢に向かって取り組んでいきたいです。

12/17 中央公民館短期講座 境町高校生会共催「パティシエになろう！」

境町中央公民館において、短期講座「パティシエになろう！」(共催:境町高校生会クローバー)を実施しました。町内小学校全学年を対象に募集をおこない、56名の子どもたちが参加しました。

講師の先生に作り方を教わりながら、高校生会クローバーの皆さんと一緒に、生クリームを泡立て、持参したフルーツやチョコレート等をトッピングして、世界にひとつだけのオリジナルケーキを作り、パティシエ気分を味わいました。



真剣にケーキづくりに取り組む様子
ケーキ作りを見守る高校生会の皆さん
完成したケーキ
完成したケーキと記念写真

12/13 日野自動車中型バスの納車式を実施

日野自動車の中型バスが境町に納車され、バスの運行開始に当たり安全祈願のための納車式が行われました。

購入したバスは、セレガハイデッカショートで、定員42名乗りのバスです。このバスは今後、平成27年度に購入した日野自動車の大型バスと共に各種団体の研修などで使用されます。

以前使用していた大型・中型バスは売却し、町の歳入に繰り入れます。



新しい日野自動車のバスの前での記念写真
新たに納車された中型バス
安全祈願の様子

12/3 おとなも子どもも一緒に楽しめる「ファミリーコンサート」開催

境町中央公民館において、境町男女共同参画推進委員会主催のファミリーコンサートが開催されました。

出演した夫婦ユニット「ケチャップマヨネーズ?」は、作詞・作曲を夫婦で手掛け、2007年から出張コンサートを始め、全国で300回以上演奏しています。

当日は150名以上の方が来場し、「ケチャップマヨネーズ?」の歌・イラスト・演出に心を癒され、子どもから大人まで楽しめるコンサートとなりました。



夫婦ユニット「ケチャップマヨネーズ?」お礼の花束贈呈の様子
歌に合わせて体を動かし、楽しむ参加者の皆さん

11/13 「境町いきいきクラブ連合会」が厚生労働大臣表彰受賞

老人クラブの会員数が全国的に減少傾向にある中、「境町いきいきクラブ連合会」では、クラブ数・会員数共に増加し、増加数が全国で1番だった功績などが認められ、10月19日に京都市のロームシアター京都にて厚生労働大臣表彰を受賞しました。11月13日に橋本町長に表敬訪問に来庁されました。



表敬訪問の様子(左から橋本町長、境町いきいきクラブ連合会寺山会長、篠塚副会長、境町社会福祉協議会仲村会長)

VOICE

この度平成26年からの地道な活動によって老人クラブ数や会員数が日本一増加した成果が認められ、このような素晴らしい賞を受賞させていただきました。これも日頃より老人クラブ活動にご尽力いただいている各老人クラブ会長をはじめ、関係各位の皆様にも全面的にご協力いただいているおかげです。心より感謝申し上げます。

境町いきいきクラブ連合会 寺山 守 会長

12/6 コレクティブ・インパクト×ふるさと納税フォーラム2017開催

東京国際フォーラムにて「コレクティブ・インパクト×ふるさと納税フォーラム2017」が開催されました。

パネリストとして登壇した橋本町長は、平成28年4月に行った熊本地震の代理寄附の取り組みについて紹介し、一緒に登壇した企業やNPO法人の方々と組織の壁を越えて、様々なふるさと納税の活用事例をもとに、災害支援・起業家支援などふるさと納税の可能性について議論を交わしました。



境町の事例を紹介する橋本町長 意見交換の様子

コレクティブ・インパクトとは?
立場の異なる組織(企業、NPO法人など)が組織の壁を越えてお互いの強みを出し合い社会的課題の解決を目指すアプローチ。

12/2 茨城西南医療センター病院で化学災害対応訓練を実施

茨城西南医療センター病院駐車場において、化学災害を想定した対応訓練が行われました。

茨城西南医療センター病院の災害医療対策委員会を中心に、茨城西南消防本部、古河赤十字病院、晃陽看護栄養専門学校、日野自動車の方々が協力し、約140名が参加する大規模な訓練となりました。

訓練は、液化窒素を積載したタンクローリーとマイクロバスが衝突し、塩素汚染された多数の傷病者が発生という想定で実施され、消防隊の出動から病院への搬送、液体窒素の除染に伴う除染テントの設置や除染方法、治療の優先度を定めるトリアージの手法の確認などが行われました。



消防隊が搬送準備を行う様子 除染テントで除染作業を行う様子